

令和2年7月22日

各 都道府県 衛生主管部(局) 長 殿

国立保健医療科学院
地域医療の情報化コーディネータ育成研修
研修主任 水島 洋

令和2年度「地域医療の情報化コーディネータ育成研修」の開講について

新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、現在、我が国の医療は極めて厳しい状況におかれています。その対策の一つとして、医療の情報化による各種施設の効率的な連携の実現が求められています。しかし、情報化に精通する人材も限られており、システムの調達や情報セキュリティ等に関する不安についても、各機関に共通する悩みとして寄せられています。また、適切な計画・導入が行われなかった結果、医療情報システムの導入によって却ってコストが掛かったり、医療従事者の負担が増えてしまったりする事例も珍しくありません。

このような情報化を担当する人材が不足しているという課題に対して、平成22年、「高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部(旧 IT 戦略本部)」より、地方公共団体において医療と情報技術の双方に通じた人材を育成する必要性についての提言があり、本研修が開設されました。開講以来10年で全国自治体の衛生主管部局や公立病院を中心に、既に300名を超える研修生を受け入れております。

貴職におかれましては、情報システム担当や地域連携担当など関係職員等への周知を図られると共に、研修希望者への格段の御配慮を頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

〒351-0197

埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院

総務部 研修・業務課 馬場

TEL 048-458-6185 (ダイヤル)

FAX 048-458-6112

(研修ホームページ)

<https://www.niph.go.jp/entrance/r2/index.html>